

0章 探究活動のためのリサーチリテラシー

年 組 番 氏名

班

【目的】

探究活動に必要なリテラシーである「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味をわかりやすく表現することで深く理解する。

Step0

プリントの配布。4人ずつの班に分かれ、机を向かい合わせにする。

Step1

配布資料（『大学生のためのリサーチリテラシー入門p1～11』）を読み、「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味を経験などの具体例を交えて自分の言葉で説明せよ。

①メタ認知

②クリティカルシンキング

③心の理論

Step2

「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」についてグループの他の人の説明を聞き、良い点を学ぼう。また、説明者はわかりづらかったところを聞きましょう。

説明者氏名		良い点、参考となる点などを記入
-------	--	-----------------

説明者氏名		良い点、参考となる点などを記入
-------	--	-----------------

説明者氏名		良い点、参考となる点などを記入
-------	--	-----------------

聞き手からのアドバイス(わかりづらかったところ)

Step3

Step1, Step2から「メタ認知」, 「クリティカルシンキング」, 「心の理論」の意味を経験などの具体例を交えて自分の言葉でよりわかりやすくなるように説明できるようにまとめよう。

①メタ認知
②クリティカルシンキング
③心の理論

Step4

「メタ認知」, 「クリティカルシンキング」, 「心の理論」から1つを選び, 共通の状況において, それがあ
る場合と, ない場合ではどのような違いが起こるか1分程度の寸劇の台本をつくりなさい。

【選んだ語句】○をつける	「メタ認知」	「クリティカルシンキング」	「心の理論」
【共通の状況の説明】			
【ない場合】	【ある場合】		

Step5

Step4の内容を紹介し合い、班で1番よかった台本を決定する。

ふりかえり

この授業を受けて、わかったこと、わからなかったこと、もっと知りたいことを述べよ。

--

※番号順になるように回収

教師用資料 0章 探究活動のためのリサーチリテラシー【授業デザイン】

今回の授業の位置づけ

○1章から10章までの探究活動に必要なリテラシーを学ぶための序章として、「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」を学ぶ。

ねらい

○ 探究活動に必要なリテラシーである「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味をわかりやすく表現することで深く理解する。

時間	ねらい・内容・留意点
STEP0 (5分)	①プリントの配布 ②4人グループの作成（4人グループにできないときは3人グループ） ③グループで机を向かい合わせにする。
STEP1 (25分)	(1) ねらい 「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味を知り、その意味を考える。 (2) 内容 配布資料（『大学生のためのリサーチリテラシー入門 p1～11』）を読み、「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味を経験などの具体例を交えて自分の言葉で説明させるため、ワークシートに記入。
STEP2 (12分) 1コマ目 終了↓	(1) ねらい 「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味を共有する。 (2) 内容 「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」についてグループの他の人の説明を聞き、良い点を学ぶ。また、説明者はわかりづらかったところを聞く。 (3分×4人＝12分)
STEP3 (15分)	(1) ねらい 「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の具体的な例を考える。 (2) 内容 Step 1, Step 2 から「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味を経験などの具体例を交えて自分の言葉でよりわかりやすくなるように説明できるようにする。
STEP4 (25分)	(1) ねらい 「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」のより具体的な場面設定例を考える。 (2) 内容 「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」から1つを選び、共通の状況において、それがある場合と、ない場合ではどのような違いが起こるか1分程度の寸劇の台本をつくる。

STEP5	(1) ねらい Step 4 の具体例を共有する。
(10 分)	(2) 内容 Step4 の内容を紹介し合い、班で 1 番よかった台本を決定する。 ※時間が余るようであれば、何班か良いものを紹介してもらってもよいです。
振り返り	内容 ワークシートに記入する。
(5 分)	

資料

年 組 番 氏名

班

※時間は目安です。生徒の様子で調節してください。

【目的】

探究活動に必要なリテラシーである「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味をわかりやすく表現することで深く理解する。

Step0 (5分) → 実際の時間 分 ※参考までに記入してください。

プリントの配布。4人ずつの班に分かれ、机を向かい合わせにする。

Step1 (25分) → 実際の時間 分

配布資料（『大学生のためのリサーチリテラシー入門p1～11』）を読み、「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」の意味を経験などの具体例を交えて自分の言葉で説明せよ。

①メタ認知

②クリティカルシンキング

③心の理論

Step2 (3分×4人＝12分) → 実際の時間 分

「メタ認知」、「クリティカルシンキング」、「心の理論」についてグループの他の人の説明を聞き、良い点を学ぼう。また、説明者はわかりづらかったところを聞きましょう。

説明者氏名

良い点、参考となる点などを記入

説明者氏名

良い点、参考となる点などを記入

説明者氏名

良い点、参考となる点などを記入

聞き手からのアドバイス(わかりづらかったところ)

※時間は目安です。おおよそこまでで1コマ(50分)です。

Step3 (10分) → 実際の時間 分

Step1, Step2から「メタ認知」, 「クリティカルシンキング」, 「心の理論」の意味を経験などの具体例を交えて自分の言葉でよりわかりやすくなるように説明できるようにまとめよう。

①メタ認知

②クリティカルシンキング

③心の理論

Step4 (25分) → 実際の時間 分

「メタ認知」, 「クリティカルシンキング」, 「心の理論」から1つを選び, 共通の状況において, それがあ
る場合と, ない場合ではどのような違いが起こるか1分程度の寸劇の台本をつくりなさい。

【選んだ語句】○をつける	「メタ認知」	「クリティカルシンキング」	「心の理論」
【共通の状況の説明】			
【ない場合】		【ある場合】	

Step5 (10分) → 実際の時間 分

Step4の内容を紹介し合い, 班で1番よかった台本を決定する。

※時間が余るようであれば, 何班か良い
ものを紹介してもらってもよいです。

ふりかえり (5分) → 実際の時間 分

この授業を受けて, わかったこと, わからなかったこと, もっと知りたいことを述べよ。

※番号順になるように回収